

**KOBELCO**



Mastertech  
7200G **NEO**  
Mega Luffing 250



## Challenge for Workstyle



働き方を変える挑戦

## Challenge for Safety



働く人を守る挑戦

## Challenge for Comfort



働く環境を快適にする挑戦

## Challenge for Ecology



持続可能な地球環境への挑戦

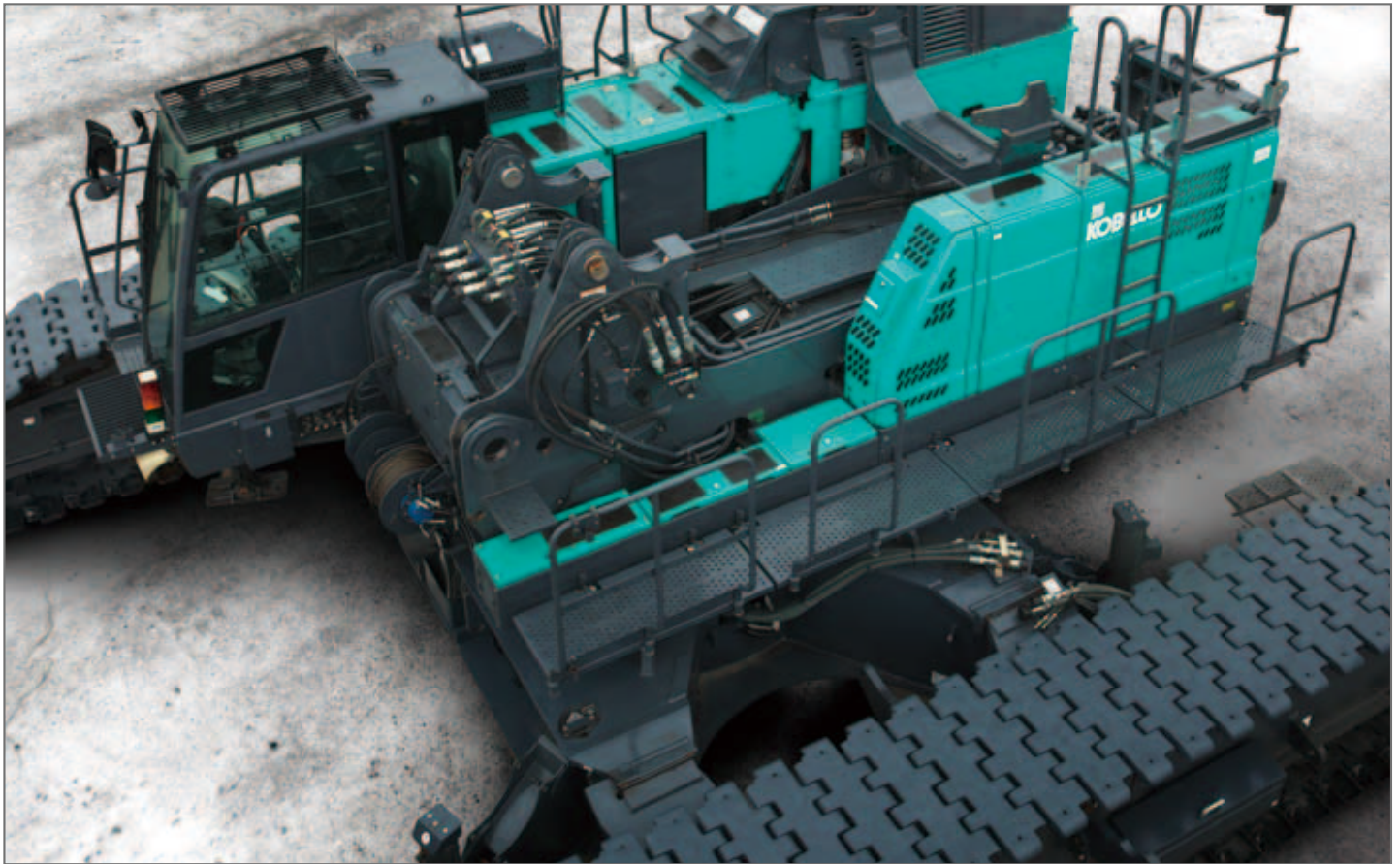
# クレーンに関わる すべての人のために。

「ユーザー現場主義」にこだわる  
コベルコ建機だからこそ、  
そこで働く人の多くの声に耳を傾け、  
すべての性能を一から見直しました。  
それが、Mastertech7200G NEO。  
輸送性、組立性、省エネ性といった  
コベルコ建機のクレーンに  
継承されるDNAを  
さらに進化させると同時に、  
今の時代に求められるさまざまな  
新機能も搭載しています。  
新しい時代を創り上げるために、  
クレーンに関わるすべての人のことを考えて  
生み出した次世代クレーンです。

ヒューマンコンセプト・クレーン

Mastertech  
7200G NEO

# 大きく向上させた輸送性、組立性。 この一台が、現場での働き方を大きく変える。



## 輸送性を大きく高めるウインチレスボディ

下部ブームに主巻・補巻ウインチを、ガントリにブーム起伏ウインチを搭載。

下部ブーム、ガントリを取り外すと、全てのウインチが本体から外れる構造にしました。それにより、輸送効率を格段に向上させています。



## 素早い作業を可能にするガントリクイックセット

新たに設計した独自構造により、ガントリの取付け・取外しを素早く行えるようになりました。現場の省力化や作業時間の短縮化を実現し、高所作業も削減できます。

### 〈ガントリクイックセット〉

- ・ U字型ガントリフットは、本体のピン部分にはめ込むだけで位置が合います。
- ・ ガントリテンションメンバフットピンは、降ろすだけで位置が合います。組立用ワイヤレスリモコンにて、ピン挿入が可能。また、自動ロック機構を採用しており、抜け止めピン挿入は不要です。
- ・ ガントリ起立後はシリンダで保持。ガントリ起立用固定ピンは挿入不要です。塩害地域などではガントリ起立用固定ピンを挿入することで、ガントリ起伏シリンダを格納することもできます。

## 30.25t(サブフレーム無しで29.85t)



## 本体輸送重量の軽量化

トランスリフタ付きの状態でも従来機よりも軽量の30.25t(サブフレーム無しで29.85t)を実現。本体幅は従来機同様の2,990mmをキープしています。



組立・分解効率を大きく高める、アタッチメントの一体輸送・一体組立



**ガントリ + ブーム起伏ウインチ +  
boom起伏スプレッド**

ガントリ、boom起伏ウインチ、boom起伏スプレッドを分解せずに、boom起伏ロープを仕込んだまま、一体輸送・組立が可能。組立・分解作業の工数を大幅に削減することができます。



**下部boom + 1.5m特殊中間タワーboom +  
towerジブ起伏スプレッド**

towerジブ起伏スプレッドを1.5m特殊中間タワーboomに固定し、towerジブ起伏ロープを仕込んだまま一体輸送・組立が可能。タワー仕様の現場における組立・分解作業の工数を大幅に削減することができます。



**タワーキャップ + 下部ジブ + ストラット  
オプション**

タワーキャップに、下部ジブ、ストラットを取付けたままで、効率よく一体輸送・組立ができます。



**ケーブル格納ブラケット オプション**

輸送時にケーブルを固定できる格納ブラケットを設定しました。

**1.5m + 7.6m特殊中間タワーboom**

お客様の輸送条件、組立・分解の工程に合わせて、柔軟な輸送分解単位を選択できます。



作業効率を大幅にアップし、働く人の負担を軽減。



軽い力で張出・格納できるトランスリフタ

- ・ シリンダ跳ね上げ用にスプリングを内蔵し、10kgほどの力で跳ね上げることができます。トランスリフタアームの回転も一人で簡単に行うことができます。また、固定ピンは錆びにくいコーティングを採用し耐久性を高めています。
- ・ トランスリフタフロートが付けたまま輸送可能で、取り外したり、持ち上げたりする必要はありません。
- ・ 組立用ワイヤレスリモコンを用いて、トランスリフタ4本の同時伸縮も可能です。



油圧ホースの脱着性を向上

- ・ 油圧ホースを格納するホルダを設置しました。輸送時、ホース落下防止のための固縛は不要です。
- ・ 油圧ホース接続は、作業姿勢や立ち位置を考えた配管レイアウトにより、安全・簡単に行えます。また、圧抜きポートを装備したことで、夏場でも容易に接続が可能です。

各種組立ガイド

組立が容易になり、安全性も向上します。



下部ブーム組立・分解時

下部ブーム組立時に芯合わせをするガイドや、フットピンを抜いたときに下部ブームが下がらないようなガイドを設定しました。



下部ジブ組立時

タワーキャップへの組立時に芯合わせをするガイドや、ジブフットピンを支持するブラケットを設定しました。



ストラット分解時

フットピンを抜いた時にストラットが下がらないようなガイドを設定しました。



クローラフレームの取付け時

ドッキングガイドに沿ってクローラフレームが定位置へ移動することで、シビアな位置合わせが不要になりました。



輸送性、組立性を考慮したカウンタウエイト

- ・ 組立の位置合わせの目印となる突起を機械周辺から目視しやすい形状にしました。
- ・ ウェイトの形状をグループごとに共通化し、順番を考慮せずに組立可能となりました。
- ・ 積み合わせが27tになるように考慮しています。
- ・ カウンタウエイト上面への昇降時に安全帯を掛けられるラダーを新たに設定しました(オプション)。



ワイヤロープの取付けも簡単

ボタンソケットを200tクラスで初採用。ワイヤロープの先端をボタンソケットとし、フックへのワイヤロープ取付けを簡単にしました。

1種類の玉掛けワイヤロープで組立可能

①クローラフレーム、②ガントリ、③カーボディウエイト、④下部ブーム、⑤カウンタウエイトの取付けまで、専用の玉掛けワイヤロープ1種類での組立が可能です。



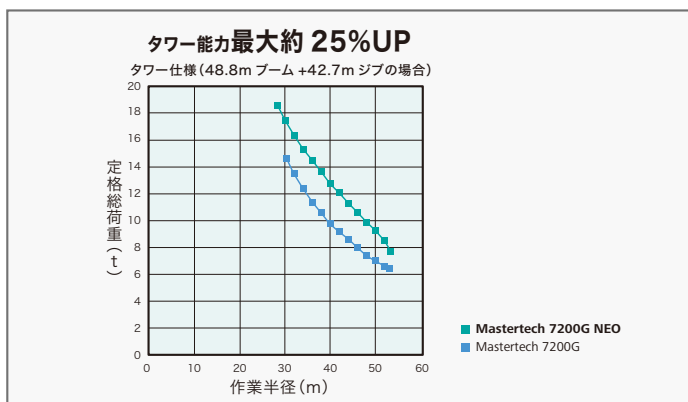
# コンパクトボディを継承し、タワー能力は格段に向上。 すべての作業にさらなる余裕を。



## Mega Luffing 250

### タワー仕様のつり上げ能力を強化

200t級のコンパクトボディに、250t級の高剛性ブームを搭載したことで、250t級のタワー仕様と同等の能力を発揮。従来200t級のタワー仕様と比較すると、最大約25%つり上げ能力向上を実現し、作業にさらなる余裕をもたらします。また、クレーン能力も最大約10%向上しています。



### 高剛性ブームの採用

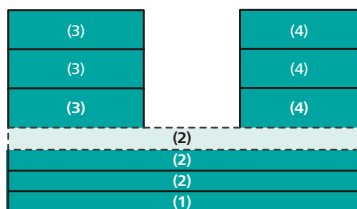
能力・操作性向上のため、ブームの剛性を強化しました。特に下部ブームは、従来機同様のフット幅1,430mmのまま、ねじれ・たわみを低減し、優れた操作性を実現しました。

### タワー作業領域の拡大

機種	最大ジブ角度	最小作業半径	最大揚程 (ボールフック時)
7200G	75度	17.2m	108.1m
<b>7200G NEO</b>	<b>78度</b>	<b>14.6m</b>	<b>112.2m</b>

### 200t級のタワー仕様能力を設定 **オプション**

タワー仕様において、従来200t級と同等の能力を設定しています。



カウンタウエイト

Mega Luffing 250: 7段/108t  
200t級のタワー仕様能力: 6段/94.5t



カーボディウエイト

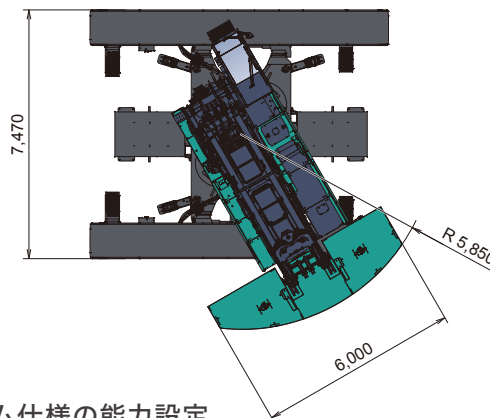
Mega Luffing 250: あり  
200t級のタワー仕様能力: あり

### 独立 / 合流の切替えが可能 **オプション**

主巻・補巻、ブーム起伏をそれぞれ独立した油圧ポンプで駆動させる「独立回路」と、2つの油圧ポンプの作動油を合流させて巻上モータを駆動させる「合流回路」の切替えがワンタッチで可能。最適性能を瞬時に活用でき、作業効率を向上します。

### 作業性に優れた、後端半径と専有面積

つり上げ能力を向上しつつ、作業時における専有面積は従来機同等をキープ。旋回してもキャブがクローラからはみ出ることがないので、建築物に近づいても安心して作業することができます。



### ロングブーム仕様の能力設定

従来機同様、91.4mまでロングブームでクレーン作業が可能です。

# 働く人の視点に立って配慮を尽くした安全性。 誰もが安心して働けるように。



## 離れた位置から安全に操作できる組立用ワイヤレスリモコン

組立・分解時のピンの挿入や、旋回、ブームの起伏が、安全に行えます。機械の状態やピンの位置合わせを、直接見ながら操作できるようになりました。



組立用ワイヤレスリモコン (緊急用有線接続も可能)

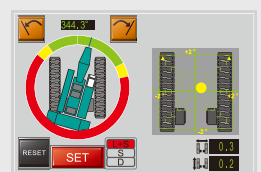


直接ピン穴を見ながらピンの挿入が可能



## タワー腹面監視カメラ (タワーキャップ下) オプション

タワー作業中にブームが建物に接触する危険を低減します。



## 本体の状態確認が可能 オプション

旋回制限装置、本体傾斜計などの各種オプションにより、本体の状態が正確に把握できます。

従来機能	エンジン始動
	トランスリフタ(単独操作)
	クローラ取付けピン
新機能	トランスリフタ同時伸縮
	本体傾斜状態表示 <b>オプション</b>
	旋回
	ガントリテンションメンバフットピン
	ガントリ起伏
	ブーム起伏
	ブームフットピン
旋回ロックピン	



## リモコン収納専用ボックス

下部フレームに設置。トレーラ搭載状態でも地上から取り出すことができ、より安全に作業できるようになりました。





安全性を高めるために設置した広いブーム上面足場と左右スタンション **オプション**

- ・中間ブームは上面足場幅を1,000mmに拡大。ブーム上で余裕のある歩行や作業を可能にしました。
- ・高所作業で求められる、ブームスタンション強度の確保と、各ブームでワンスパン9m以下という安全基準を満たしました。
- ・ブームスタンションの張出⇄格納は状況に応じて地上でもブーム上でも可能としました。



下部ブームのアクセス性・安全性向上 **オプション**

下部ブームにウインチが搭載されたことに伴い、ブーム側面に足場を設定。本体からブーム上やウインチ部へ安全にアクセスできるようにしました。下部ブーム足場は格納式のため、輸送時に取外す必要はありません。





# NEO CONCEPT

快適な作業環境をいかに確保し、  
働く人の負担をどれだけ低減するか。  
その課題を解決するために採用したのが、  
飛躍的に視界を広げたデライトキャブと、  
誰にでも使いやすくするための  
オペレータアシスト機能。  
快適性や操作性を向上させ、  
作業負荷の軽減に大きく貢献します。  
それが NEO CONCEPT。  
働く人の気持ちに寄り添い、  
人を中心にして考えだされた次世代の技術です。

# 圧倒的な視界性と、抜群の快適性を追求。

## 誰にでも使いやすく、誰もが快適に作業できるように。



### de light

#### 新型運転席「デライトキャブ」

- ・ 足元から頭上まで視界を遮らない、クロスメンバレス構造の採用とワイパモータの下方配置により、視界性を大きく向上しました。
- ・ 左窓の大型化や、開放感をプラスする背面窓の採用により、全方位の良好な視界も確保しています。
- ・ 操作性や快適性も、徹底して追求しました。



#### ヒータ付きエアサスペンションシート

包み込まれているような座り心地で、長時間作業における疲労を軽減するエアサスペンションシートを採用。オペレータに合わせて調整可能なスライド幅は、シート210mm(従来機比+50mm)、レバースタンド120mm(従来機比+60mm)とそれぞれ拡大し、より最適な姿勢を採ることが可能です。また、ヒータ付きで冬でも快適に作業できます。

#### より快適な空間に

- ・ 左窓の視界性を向上しました。開閉も可能で、作業時の安全性向上につながります。
- ・ ヘルメット着用でも邪魔になりにくい低型ヘッドレストを採用しました。
- ・ オートエアコンを搭載しました。風が腰や後頭部、顔にあたり、快適に作業できます。

#### 操作性・快適性を徹底して追求。



#### 旋回フットブレーキ

**オプション**  
傾斜地や風の影響を受ける現場での旋回操作性を向上させました。



#### 監視カメラの充実 **オプション**

さまざまな部位を確認できる6種類のオプションカメラ\*を用意。カメラモニタは2つあり、最大8画面の映像を同時に確認できます。

※主巻・補巻・ブーム起伏・後方・ラッチ・タワー腹面



#### 広々した足元空間



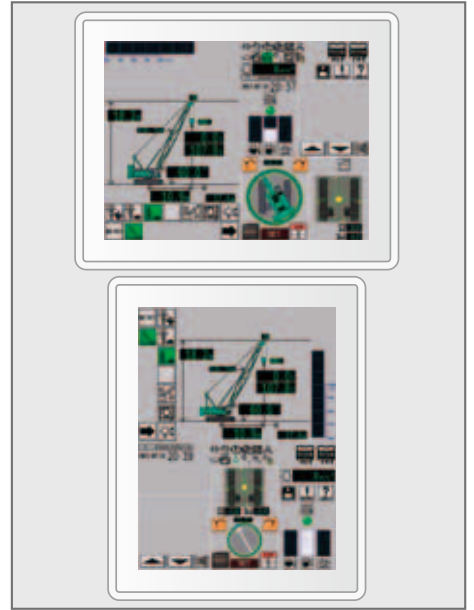
#### 天井ブラインド

無段階で調節可能です。



### クラス最大級のふき取り面積

ワイパのふき取り面積はクラス最大級を誇ります。



### 可動式MLモニター

重要なデータや作業項目をすべて網羅したインターフェイスデザインを採用したMLモニター。縦横回転が可能で視界の確保がしやすくなっています。

### インテリアのカスタマイズ性向上

マグネットが使えるように、内装にスチールボードを採用しました。サービス裏ナットもあり、さまざまなカスタマイズが可能です。



主巻・補巻・起伏レバー

### 多機能操作グリップ

主巻・補巻・起伏レバーに、速度調整トリマとカメラ切替スイッチを配置。レバー操作を行いながら、各機能をスムーズに使用できます。ドラムの動き始めをリアルタイムで検出できる、ドラム回転感知機能も搭載しています。



走行レバー

### 走行レバー

走行レバーに、速度切替スイッチと後方監視カメラ切替スイッチを配置。グリップから手を離すことなく、安全に走行操作を行えます。



### 旋回レバー

アクセルグリップの堅さ(回しやすさ)が任意調整可能に。旋回反力のフィードバック機能も搭載しています。

### レバーに中間ディテントを設定

主巻・補巻・ブーム起伏に、中間ディテントを設定しています。

### 旋回ロックピン・ドラムロックピンのスイッチ化

従来のレバー手動操作に変え、スイッチでロックピンを操作できるようにしました。



### オートエアコンスイッチ

LEDバックライトを採用した液晶ダイヤル式で、暗い時でも視認性を確保します。



### スマホスタンド バインダホルダ



### USB 電源ソケット 24V 電源ソケット



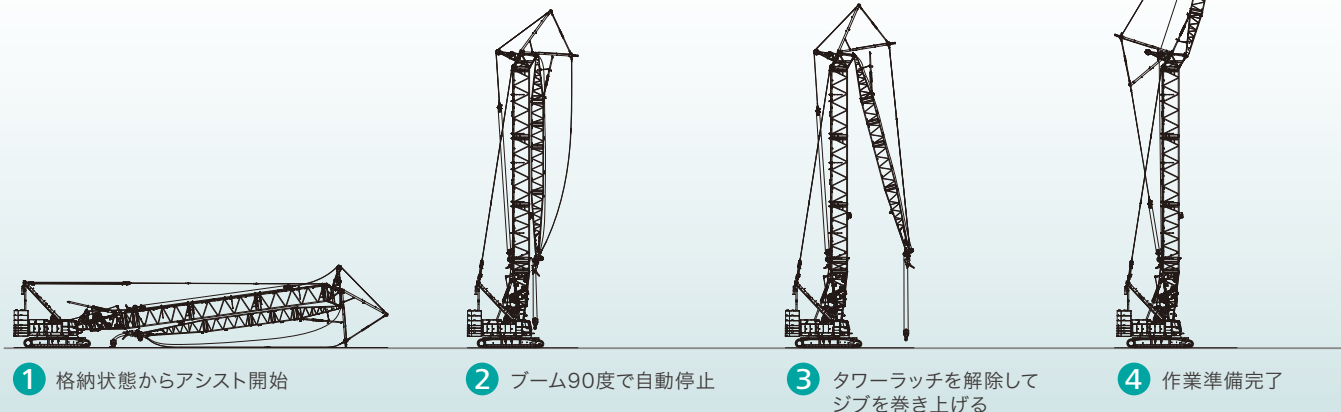
### Bluetooth® 機能付き ラジオ (AM/FM)

※マイクは搭載されておりません。  
※「Bluetooth®」は Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。

# 安全に、効率的な作業を実現する数々の新技術。 熟練操作をクレーンがアシストし、誰にでも使いやすく。

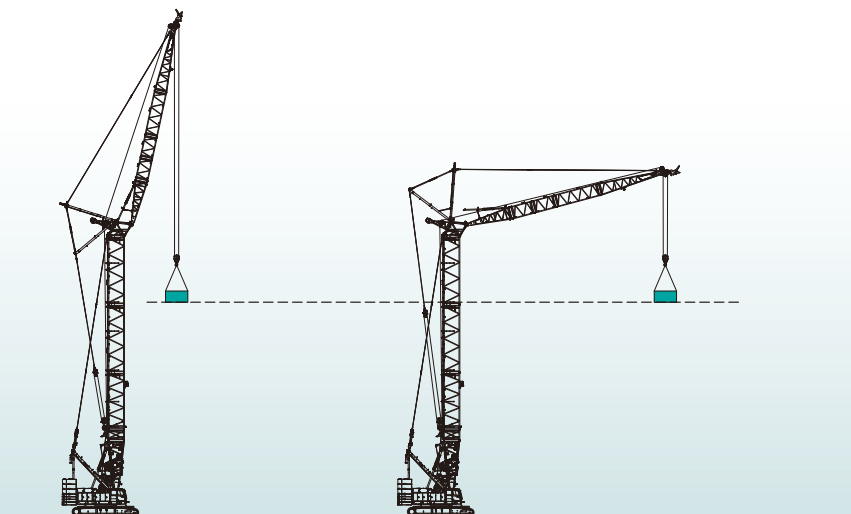
## タワー自立アシスト機能

熟練した複合操作が必要だったタワー自立・格納の一連の作業を、1レバーで可能としました。



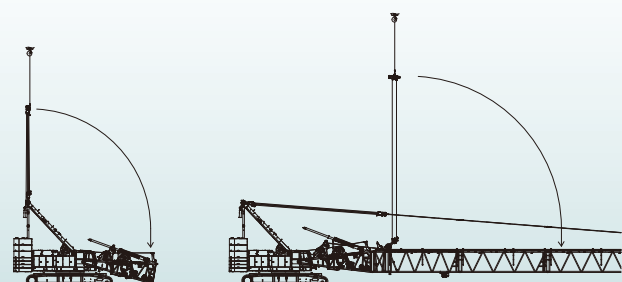
## つり荷水平移動アシスト機能

巧みな調整が必要だったつり荷高さの同調を、自動でアシストします。



## 起伏・ジブロープ繰出しアシスト機能

組立においてブーム起伏スプレッドおよびタワージブ起伏スプレッドを引き伸ばすときに、最適な長さを知らせるアラーム機能を搭載。過負荷外部表示灯の色で状態も表示されますので、合図者も停止のタイミングを把握できます。



## 好みに応じて選択可能なコントロールモード



①レバーコントロールモード  
従来機同様、操作レバーに比例してドラムが加速します。

②アクセルコントロールモード **新機能**  
アクセルを絞った状態では、操作レバーを大きく動かしてもドラムはほとんど動くことなく、アクセルの開放状態に応じて高速回転に自動変速します。

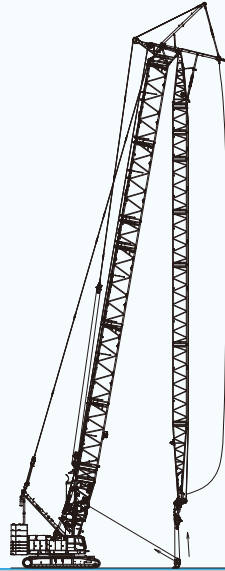
※本ページのアシスト機能は安全を保障する機能ではありません。あくまで運転をアシストする機能です。機能を過信せず、必ずオペレータが責任をもって運転してください。

## K-JIB-CATCH®

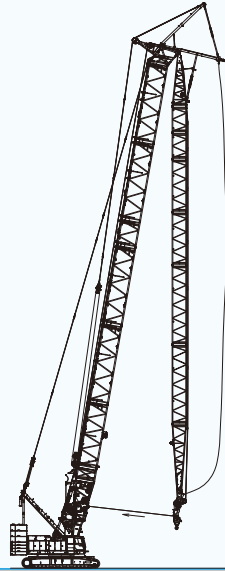
(傾斜ジブキャッチ)

オプション

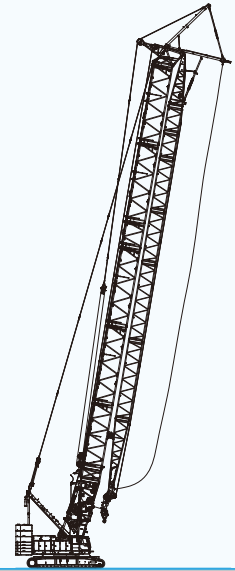
ジブ張出・格納作業を、タワー角度が80度の状態で実施できるようになりました。



1 ジブキャッチワイヤロープを接続したフックをジブ先端に格納する



2 ジブを引き込む



3 ジブ格納完了



Crane Remote Observation Satellite System

KCROSS はお客様のビジネスをサポートします。

KCROSS は、コベルコ建機が開発した遠隔稼働機管理システムです。KCROSS が搭載された機械では、稼働情報、位置情報、予防保全、安全に関わる情報を、事務所や現場など場所を問わずどこでも確認することができ、お客様のビジネスにとって大きなメリットとなります。

### [主な機能]



#### 稼働地

クレーン稼働状況・位置の把握

GPS、携帯電話ネットワーク、インターネットを通じて、世界中のコベルコのクレーンの稼働状況を確認することができます。クレーンの現在位置を正確に把握することができるため、機械の配車や整備をより効果的に行うことができます。



#### 予防保全

機械を良い状態で、価値を保つ

部品交換時期を記録することにより、機械の稼働時間に基づき、適切な部品交換のタイミングをお知らせします。定期的なメンテナンスや部品交換により、常に高いパフォーマンスを発揮し続けることができます。



#### 稼働データ

クレーン作業内容の管理・記録

現場で稼働している全ての機械の作業内容を管理および記録できるため、現場におけるクレーン作業の安全性向上に繋げることができます。



#### 安全

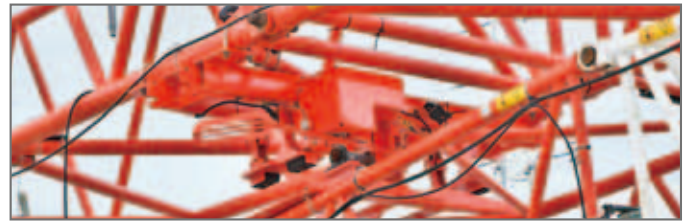
データに基づく機械故障診断

稼働情報、正確な故障発生時間・頻度などの履歴の確認により、迅速なトラブル対応を実施することができ、機械のダウンタイムを最小限に抑えることが可能になります。

# さらに使いやすくなるアイデアや工夫の数々。 現場で働く多くの人々の声に耳を傾けることで実現。

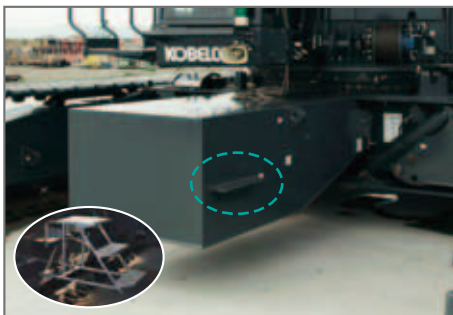


電動タワーラッチと上部ジブ



## 使い勝手を考えたタワーラッチ

タワーラッチを上部ジブに取り付けたまま一体輸送可能で、ジブ組立後の位置合わせが不要です。従来は手動で行っていたラッチロックを、運転席内スイッチにより電動で解除することが可能になりました。緊急用として手動ロープも併用可能です。  
※電動モータはオプションです。



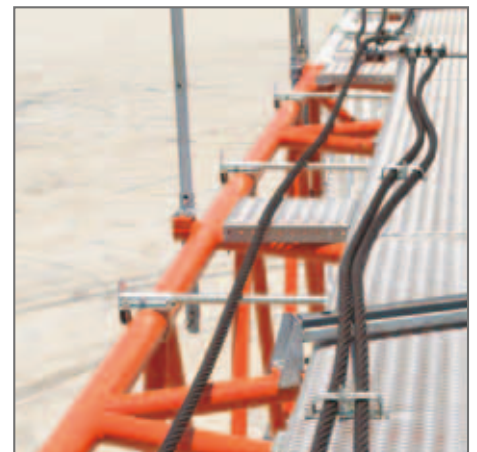
## カーボディウエイトへの昇降

カーボディ側面にステップ用ブラケットを設定。クローラステップを架け替えることでカーボディウエイトへの昇降が可能となりました。



## リーピングワイヤにスィベルリンク採用

リーピングワイヤロープと主巻・補巻ワイヤロープの接続にスィベルリンクを採用。ワイヤロープ繰り出し時のねじれを抑制します。



## ガイケーブル落ち込み防止バー

ガイケーブル接続時、ブーム上のガイケーブルが落ち込まないようにしました。

## ラッシングピース設定

本体、クローラフレーム、ガントリなど重量物にラッシングピースを設定。輸送時の固定が簡単にできるようになりました。

## ブームスタンションアクセス用足場

ブーム上でのスタンション張出・格納作業の安全性を向上しました。

## 収納スペースの確保

上部本体およびクローラフレームの各部に大型の工具箱を設置し、利便性を高めています。



本体左デッキ 約60L

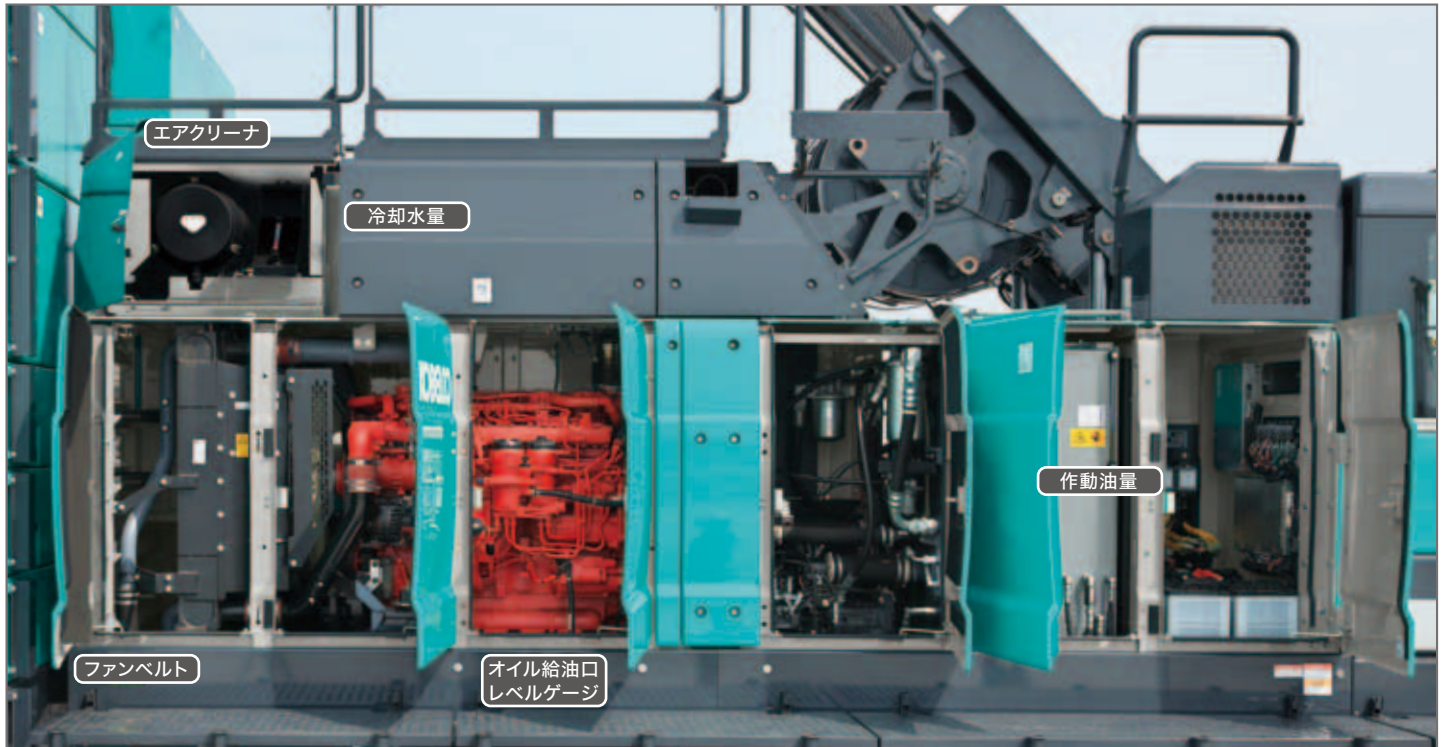


右クローラ(外側) 約50L  
左クローラ(外側) 約50L **オプション**



左右クローラ(内側) **オプション**  
※パール缶サイズ(非防水)





## メンテナンスに配慮したレイアウト

サイドキャットウォーク上からエンジンのメンテナンス作業が可能。日常点検やオイル交換なども、簡単に行うことができます。



### アクセスしやすいバッテリー配置

運転席のすぐ後ろにあり、バッテリー交換・液面確認などを簡単に行えます。



### エアコンフィルタの交換性向上

エアコン室内ユニットのフィルタの交換作業を、オペレータシートを畳んだ状態で簡単に行えるようにしました。



### 旋回ベアリング給脂の作業性向上

旋回大歯車にグリスを塗布する窓を大型化しました。

### 尿素水タンクのアクセス性向上

サイドキャットウォークに立ったままの姿勢で、尿素水を補給できます。また燃料タンクも隣接しており、給油時に合わせて補給が可能です。

## 各種給脂ポート

それぞれのグリス給脂箇所を一か所に集中配置し、日常メンテナンスを容易にしました。



ガントリ



旋回ベアリング



下部ブーム

# 一つ一つ積み重ねた省エネのための技術。 持続可能な地球環境を守るために。

エネルギーを無駄なく使い、クレーンの作業効率を高めるために磨き上げられた、アイドルストップ、G エンジン、G ウインチの3つの技術。省エネルギーを推し進め、持続可能な地球環境の保全に貢献します。



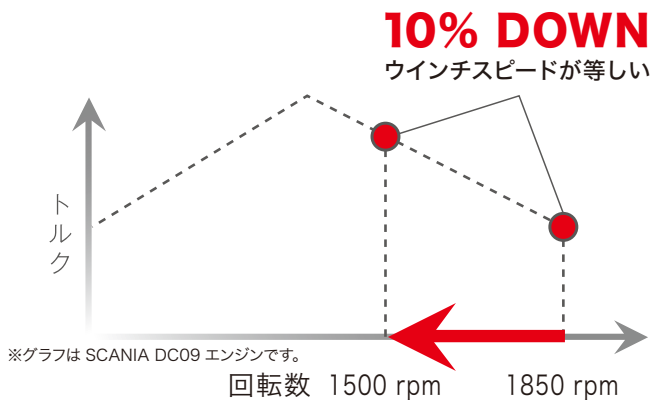
『Gモード』とは、Mastertech-Gシリーズ / BM-Gシリーズ全てに標準搭載されている「アイドルストップ」「G エンジン」「G ウインチ」の3つの省エネ機能の総称です。

## ■省エネ運転を可能にする「アイドルストップ」

待機中のエンジンストップを促す「オートアイドルストップ(AIS®)」を採用。次のトレーラが来るまでの待ち時間など、安全を確認した上で、自動的にエンジンがストップ。また、「マニュアルアイドルストップ(MIS)」も設定し、条件が揃えば、オペレータの意思により容易にエンジン停止ができます。アクセルグリップの回転によりレバーから手を離さずに再始動が可能です。

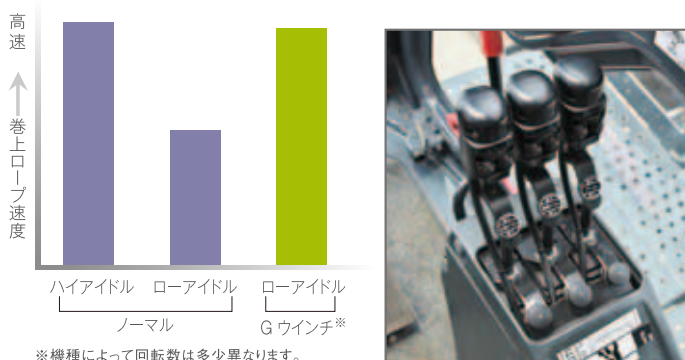
## ■燃費改善効果10%を実現する「G エンジン」

ポンプ容量を制御することで、最大エンジン回転数を出さずとも巻上ウインチの最高速度が出せるため、燃費効率のよい範囲での運転を行います。この「G エンジン」の採用により、一般的なクレーン作業で約10%の燃費改善効果をもたらします。



## ■エンジン回転数を上げずにスピード運転可能な「G ウインチ」

無負荷または負荷が軽い場合、高速モードの使用により、エンジンの回転数を上げずに最高ラインスピードでの巻き上げが可能です。また、主巻・補巻レバーグリップに切替スイッチを搭載しています。新たに、操作中もGウインチに切替えることができるようになりました。





### ■ 新型エンジンを採用

Mastertech7200GNEOではスカニア製 DC09エンジンを搭載。1,500min<sup>-1</sup>で最大パワーに到達する低回転型のエンジン。独立回路を使用するタワー作業の場合、定格ラインブルのつり荷を巻き上げた時、Gエンジンモードでもパワーモードと同じスピードで巻き上げ可能です。また、バイオ燃料やGTL燃料といった環境に優しいエネルギーを使用することができます。バイオ燃料を使用することで約10%、GTL燃料を使用することで約8.5%のCO<sub>2</sub>削減が可能です。



\*写真はイメージです。

### ■ 排ガスを浄化する尿素SCRシステムを採用

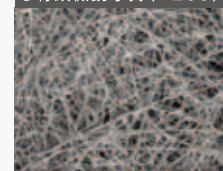
尿素SCRシステムは、尿素水(AdBlue<sup>®</sup>)を用い、ディーゼルエンジンからの排出ガスに含まれる有害なNO<sub>x</sub>を無害な水と窒素に分解する排出ガス後処理装置です。尿素SCRシステムにより、従来のDPF<sup>®</sup>メンテナンスや再生燃焼が不要となり、操作性への影響がなくなります。

※作業負荷状況により尿素消費量は異なります。尿素水残量にご注意ください。  
 ※AdBlue<sup>®</sup>はドイツ自動車工業会の登録商標です。

### ■ プレミアムファインフィルタ

新型作動油フィルタ(プレミアムファインフィルタ)がコンタミを除去。カバー付きで、交換時のコンタミ落下を防止します。清浄力と耐久性に優れたガラス繊維ろ材を内蔵した大容量タイプです。

ろ材顕微鏡写真(×250)



プレミアムファインフィルタ  
(ガラス繊維)



### ■ 数々の基準に適合した環境性能



## ■ 主要諸元 (型式：7200G-2N)

項目	単位	クレーン	ラッピングタワー	
最大つり上げ能力	t×m	200×5.0 / 39.0×16.0 (ロング)	27×18.0	
ブーム (タワー) 長さ	m	18.3 ~ 73.2 / 73.2 ~ 91.4 (ロング)	36.6 ~ 64.1	
タワージブ長さ	m	—	27.4 ~ 51.8	
最大タワー+タワージブ長さ	m	—	64.1+51.8	
ロープ速度	主巻	巻上・巻下 m/min	110 ~ 3	
	補巻	巻上・巻下 m/min	110 ~ 3	
	タワージブ起伏	巻上・巻下 m/min	—	36 ~ 3
	ブーム(タワー)起伏	巻上・巻下 m/min	(29 ~ 2)×2	
旋回速度	min <sup>-1</sup> {rpm}		2.2{2.2}	
走行速度	km/h		1.0/0.6	
作業時質量 (基本姿勢)	t	227	241	
接地圧	kPa{kgf/cm <sup>2</sup> }	136{1.39}	144{1.46}	
登坂能力 (tanθ)	% (度)	30 (16.7)	—	
定格ラインプル	kN{tf}		1 本掛/多本掛 132{13.5}	
エンジン	名称		SCANIA DC09 086A	
	定格出力	kW/min <sup>-1</sup>	276/1,500 ~ 1,850	
ワイヤロープ	主巻	mm	φ28	
	補巻	mm	φ28	
	ブーム(タワー)	mm	φ22	
	ジブ(タワージブ)	mm	—	φ22

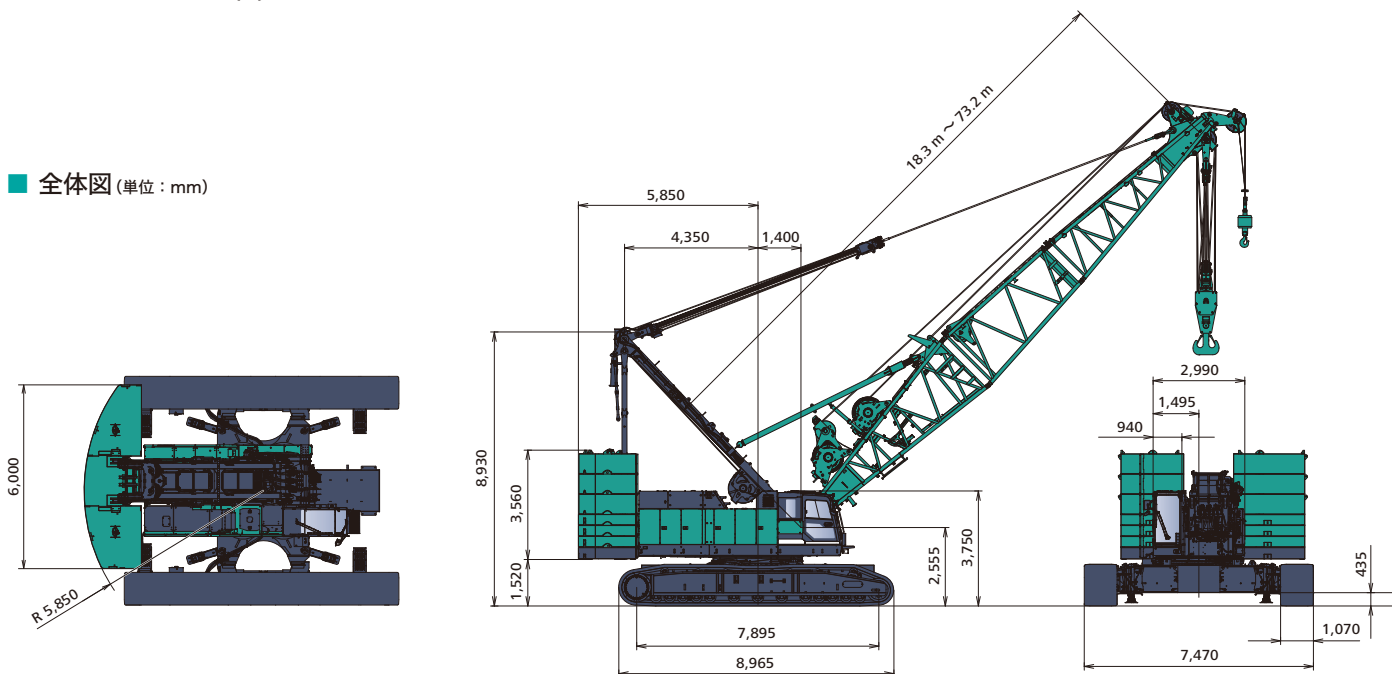
登坂能力は最大登坂時の傾斜角度であり、地盤の状態やクレーンによってはこの数値より低くなります。

各速度は軽負荷の時の値であり、負荷により速度の変動があります。

各ロープ速度はドラム1層目での値です。

単位は国際単位系のSI単位で〔 〕内は従来表示です。

## ■ 全体図 (単位：mm)



Mastertech7200G NEO 製品ページ



- つり上げ荷重5t以上の移動式クレーン運転には「移動式クレーン運転士免許証」、クラムセル作業には「車両系建設機械(整地ほか)運転技能講習修了証」、基礎工事には「車両系建設機械(基礎用)運転技能講習修了証」がそれぞれ必要です。
- 本カタログで使用される標準「KOBELCO」は、株式会社神戸製鋼所の登録商標です。「AIS®」、「DPF®」はコベルコ建機株式会社の登録商標です。また、その他、当社商品名、サービス名およびロゴマークは、コベルコ建機株式会社の商標または登録商標です。その他の会社名やロゴマーク、商品名、サービス名は、各社の商標、登録商標もしくは商号です。
- 掲載写真・記載内容には一部オプション品が含まれております。

# コベルコ建機株式会社

www.kobelco-kenki.co.jp

東京本社 / 〒141-8626 東京都品川区北品川5-5-15 Tel:03-5789-2111

### ■ クレーンの販売・サービス拠点

北海道 Tel:011-788-2382 / 東北 Tel:0223-24-1482

関東 Tel:045-834-9992 / 北陸 Tel:076-274-1218

東海 Tel:052-603-1205 / 近畿 Tel:06-6414-2103

中四国 Tel:082-810-3880 / 九州 Tel:092-410-3035

■ お問い合わせは…